

平成 30 年 9 月 13 日
15 時 00 分 現在

平成 30 年北海道胆振東部地震の被害状況等について

1 農業用ダム・ため池の点検状況

(1) ダムの点検対象施設：29箇所

北海道開発局：国営ダム26箇所 → 24箇所は異常なし

1箇所（瑞穂ダム：安平町）で堤頂のクラック及び山腹崩壊による貯水池への土砂流入。

1箇所（厚真ダム：厚真町）は周辺の山腹が崩落しダムの洪水吐等が埋塞。道路寸断のため、ヘリによる調査により全体の半分程度の通水断面が確保されていることを確認。

7日、厚真ダム下流地点に自衛隊のヘリで人員や資材を輸送し、今後の降雨に備え、自衛隊41名を加えた約60名体制で、ダムの堤体への雨水浸透を防ぐブルーシートの敷設、流木の除去を実施。また、水位計の設置を完了。

8日、自衛隊の増員協力も得て、ブルーシートの敷設を完了させ、水路に堆積した流木・土砂の除去を行った。

加えて、北海道開発局において厚真ダムへのアクセスに向け、道道235号線の土砂撤去に着手。

9日、天候悪化に伴い昼に作業を中止したが、水路に堆積した流木は約5割除去。自衛隊による道道235号線の土砂撤去を実施。

10日、降雨のため二次災害防止の観点から厚真ダム地点での作業を見合わせ。

11日、朝の余震等を踏まえ、自衛隊ヘリにて法面の安全確認を実施後、14時から自衛隊の協力により水路に堆積した流木を約8割まで除去。

12日、自衛隊の協力により水路に堆積した流木の除去を完了。北海道開発局が、緊急応急工事として、仮設道路の整備及び水路内

の土砂撤去に着手。

北海道庁 : 補助ダム 3箇所 → 点検済み・異常なし

(2) ため池の点検対象施設数 : 74箇所 → 点検済み・72箇所異常なし

被災を確認した1か所にはブルーシートによる保護を実施済、
残りの1か所はポンプによる貯水位低下等の応急処置を実施中。

2 農林水産関係の被害情報

(1) 停電による被害

- ・搾乳ができない農場や保存されている生乳について冷却ができず廃棄する被害が発生。現在はほとんどの農家が搾乳を再開しているものの、断水の影響により出荷できない農家もいる状況。
- ・冷蔵庫に保存されていた栽培きのこについて冷却ができず廃棄する被害が発生。
- ・ばれいしょでん粉について、でん粉乳（中間生産物）を攪拌できず、固化及び腐敗し、廃棄する被害が発生。（7工場）
- ・市場に既に水揚げされていた魚や、既に解凍していた水産加工原料について、保冷ができずに廃棄する被害が発生していたが、通電に伴い、ほぼ通常どおりの出荷、加工が再開されている。

(2) 停電への対応

停電により支障が生じている地域の基幹産業である酪農・乳業、水産業のほか、緊急な食料供給に資するパンなどの食品製造業に対する電力供給の調整を関係省庁へ要請。

(3) 農林水産施設関係

- ・乾燥調製施設倉庫内で荷崩れ等が発生。
- ・厚真町、安平町及びむかわ町の農地に、山腹崩壊に伴う大量の土砂や流木等の堆積被害が発生。
- ・厚真町、安平町及びむかわ町の水路等の農業用施設に、破損や土砂堆積等の被害が発生。

- ・厚真町の民有林で大規模な山腹崩壊が発生。
- ・厚真町において、木炭の製炭窯が崩壊。
- ・札幌市、由仁町、厚真町、安平町、むかわ町、平取町の林道において、法面崩壊や路体崩壊等する被害が発生。
- ・むかわ町及び日高町の3漁港において岸壁破損や道路の沈下。

(4) 野菜価格関係

東京都中央卸売市場において、北海道産が主力の野菜の価格に、目立った影響はない。

3 農林水産省の対応状況

(1) 体制整備等

- 9月6日 03:09 農林水産省災害情報連絡室設置
- 9月6日 03:09 北海道農政事務所緊急自然災害対策本部を設置
- 9月6日 03:09 北海道農政事務所に対し、被害情報の迅速な収集を指示
- 9月6日 03:13 農林水産省緊急自然災害対策本部設置
- 9月6日 03:20 北海道森林管理局緊急自然災害対策本部を設置
- 9月6日 10:00 農林水産省緊急自然災害対策本部（第1回）を開催
- 9月6日 18:30 農林水産省緊急自然災害対策本部（第2回）を開催
- 9月6日 北海道森林管理局が北海道庁と合同でのヘリコプター調査を実施。
- 9月7日 10:00 農林水産省緊急自然災害対策本部（第3回）を開催
- 9月7日 18:30 農林水産省緊急自然災害対策本部（第4回）を開催
- 9月8日 10:30 農林水産省緊急自然災害対策本部（第5回）を開催
- 9月9日 18:55 農林水産省緊急自然災害対策本部（第6回）を開催

(2) 食料供給

ア 食料支援

農林水産省が手配した食料は、北海道の物流拠点に以下のとおり到着している。北海道の物流拠点に到着したものは、その後、道内の避難所等に届けられる。

※到着日が新しい順に記載

9月13日 10:00 までの合計：261,336 点

到着日	支援品目	数量(概数)
9月12日	カップ麺	5,004
	パックご飯	5,000
	カップスープ	5,376
	野菜ジュース	3,456
	アレルギー対応食品(アルファ米)	1,500
9月11日	パン	5,000
	カップ麺	5,000
	レトルトおかゆ	3,600
	レトルト牛丼	10,020
	レトルトカレー	300
	水産缶詰	10,032
	佃煮	4,000
	カップ味噌汁	5,040
	水(500ml)	10,368
	お茶	5,760
	缶コーヒー	7,200
	野菜ジュース	3,456
	豆乳	5,004
	甘酒(ノンアルコール)	5,004
	ベビーフード(すき焼き風煮)	1,008
	栄養を強化したゼリー飲料	5,004
	介護食品(ハンバーグ、海鮮寄せ鍋、親子丼、釜飯等)	1,008
	粉ミルク	1,080
	9月10日	パン
パックご飯		10,080
カップ麺		5,004
レトルトカレー		10,020
水産缶詰		5,712
豚角煮缶詰		1,920
フルーツ缶詰		2,400
水(500ml)		10,080

9月9日	パン	10,000
9月8日	パン	15,000
	パックご飯	10,080
	カップ麺	10,800
	レトルトカレー	10,020
	水産缶詰	8,352
	フルーツ缶詰	1,680
	野菜ジュース	10,368
	水(500ml)	10,080
	スポーツドリンク	11,520

イ 食料供給状況

- ・ 野菜の収穫が再開し、選果場や卸売市場も稼働しているため、順次供給されている。
- ・ 道内 39 か所の乳業工場は、停電により稼働が停止したが、10 日に全工場で再開。北海道から都府県向けの生乳の出荷量は安定化の方向。
- ・ 食肉については食肉処理施設が全て稼働したことにより、今後供給量が回復する見込み。
- ・ 水産物については、操業が再開し、卸売市場や水産加工業者の冷凍施設が稼働しているため、順次供給されている。

(3) 被災地店舗の陳列状況調査

- ・ 北海道農政事務所に対し、店舗における食品等の陳列状況の調査を指示（9月7日）。8日（土）から調査可能な札幌市内の6店舗において、毎日の陳列状況を調査。
- ・ 調査開始後3日間は、品薄・欠品が多い状態が続いたが、その後は状況が改善し、欠品はほぼ解消、品薄状況もかなり改善している（9月12日）。

(品目数)

	× (陳列なし)			△ (品薄)		
	10日	11日	12日	10日	11日	12日
札幌市 北区	7	2	1 (納豆)	13	14	7 (水、精米、食パン、 缶詰、レトルト食品、 ヨーグルト、鶏卵)
札幌市 中央区	5	2	0	9	11	9 (水、精米、包装米飯、 食パン、缶詰、 レトルト食品、牛乳、 ヨーグルト、納豆)

注：8日、9日は、広く品薄・欠品が続いている状態であった。

(4) 小売価格の調査 (全国主要都市)

- ・各地方農政局に対し、農政局所在地（7府県）の35店舗における、北海道を主産地とする食品（ばれいしょ、たまねぎ、トマト、にんじん、だいこん、さんま、さけ、牛乳及びバターの9品目）の小売価格の調査を指示（9月7日）。
- ・12日（水）時点の調査では、
 - ① 小売価格は、10日（月）に比べ、若干価格が上昇した品目が多いものの、著しく上昇した品目は見られない。
 - ② また、陳列状況は、いずれの品目も品薄となっている状況にはない。

(本調査は、毎週水・金曜日に実施予定。)

調査内容		10日	12日	
区分	調査品目	調査価格	調査価格	前回比
野菜 (円/kg)	ばれいしょ	325	331	102%
	たまねぎ	271	280	104%
	トマト	930	983	106%
	にんじん	438	468	107%
	だいこん	245	264	108%
魚介類 (円/100g)	さんま	174	167	96%
	さけ	248	260	105%

牛乳・乳製品	牛乳（円/L）	192	197	102%
	バター（円/200g）	442	443	100%

（５）職員派遣

- ・北海道へリエゾンを派遣（９月６日～、北海道農政事務所から、延べ３２人・日派遣。北海道森林管理局から、延べ２９人・日派遣）。
- ・林野庁担当官を北海道に派遣し、災害復旧等事業の技術的指導・被害状況調査を実施（９月６日～。被害調査支援等により、延べ１４人・日派遣。）
- ・生乳等の被災状況の把握のため、生産局担当官をホクレンへ派遣（９月６日～）。
- ・農家の被災状況及びニーズの把握のため、生産局担当官を北海道に派遣（９月１１日～）
- ・（独）家畜改良センター及び北海道農政事務所の職員を厚真町及び安平町へ派遣して畜産農家の被災状況に関する現地調査を実施（９月７日、１０日）。
- ・北海道厚真町において、（国研）森林研究・整備機構森林総合研究所の専門家を派遣して現地調査を実施（９月８日～９日）。
- ・北海道農政事務所の職員を物資仕分け支援等のために生活物資集積拠点に派遣（９月６日～。物資仕分け支援等により、延べ５４人・日派遣）。
- ・水土里災害派遣隊（北海道開発局）を安平町、追分町に派遣し、農業水利施設の被害状況調査及び災害復旧事業の技術的指導の支援を実施（９月８日より、延べ４８人・日派遣）。

４ 通知等の発出

- ９月６日 消費・安全局が「北海道胆振地方中東部を震源とする地震による防疫資材及び人員の供給・派遣の要請について」を通知。
- ９月６日 消費・安全局、生産局、農村振興局及び政策統括官が「北海道胆振地方中東部を震源とする地震による農作物、農地及び農業水利施設等の被害に係る技術指導の徹底について」を通知。
- ９月６日 経営局が「北海道胆振地方中東部を震源とする地震による被害農林漁業者等に対する資金の円滑な融通、既往債務の償還猶予等について」等を通知。

- 9月6日 経営局が「北海道胆振地方中東部を震源とする地震による農作物、農地、及び農業水利施設等の被害に係る技術指導の徹底及び農業共済の対応について」を通知。
- 9月6日 経営局が「平成30年北海道胆振地方中東部を震源とする地震による被害に対する金融上の措置について」を通知。
- 9月6日 水産庁が「平成30年北海道胆振地方の地震による漁業共済事業の円滑な運営について」を通知。
- 9月6日 水産庁が「平成30年北海道胆振地方の地震による漁船保険事業の円滑な運営について」を通知。
- 9月6日 水産庁が「平成30年北海道胆振地方中東部を震源とする地震による災害に対する金融上の措置について」を通知。
- 9月6日 水産庁が「平成30年北海道胆振地方中東部を震源とする地震による被害漁業者等に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予等について」を通知。
- 9月7日 食料産業局が「平成30年北海道胆振東部地震による災害に関して被災中小企業・小規模事業者対策について（中小企業庁公表）」を所管団体へ周知。
- 9月7日 農村振興局が早期の復旧に向け、災害復旧事業における査定前着工制度の積極的な活用について通知。
- 9月7日 農村振興局が多面的機能支払交付金の農地維持活動のうち、異常気象後の農用地の法面の補修や堆積した土砂・倒木等の撤去を交付対象としていること等を通知。
- 9月7日 農村振興局が自然災害により農業生産活動等の継続が困難となった場合の中山間地域等直接支払交付金の返還の免責及び復旧計画の提出により引き続き交付対象となることを通知。
- 9月7日 経営局が経営局公式 Facebook「農水省・農業経営者 net」にて被災農林漁業者に役立つ情報を配信開始。
- 9月7日 消費・安全局が、消費者庁及び厚生労働省と連名で、各都道府県等に対し、食品表示法の弾力的運用を通知。
- 9月7日 生産局が「北海道胆振地方中東部を震源とする地震により、経営への影

響を受ける畜産農家に対する飼料代金の支払猶予について」を通知。

- 9月7日 林野庁が林業・木材産業関係団体に対して、被害状況の把握や応急対策等への取組について協力を依頼。
- 9月7日 林野庁が北海道庁に対し、治山・林道施設を緊急に復旧する必要がある場合には、「査定前着工」を積極的に活用するよう通知。
- 9月7日 林野庁が北海道に対して、補助施設を被災者の緊急避難所等に、高性能林業機械をがれきの除去等に使用することを緊急的な目的外使用として取り扱うことを通知。
- 9月8日 生産局が、配合飼料関係団体に対して、北海道外で生産した配合飼料を被災地に供給するよう「平成30年北海道胆振東部地震に係る配合飼料の輸送等について（協力要請）」を通知。
- 9月10日 経営局が農業共済団体等に対し、災害救助法の適用された地域の被災者について、共済掛金の払込期間を延長する等の措置を講ずるよう通知。



平成30年北海道胆振東部地震について

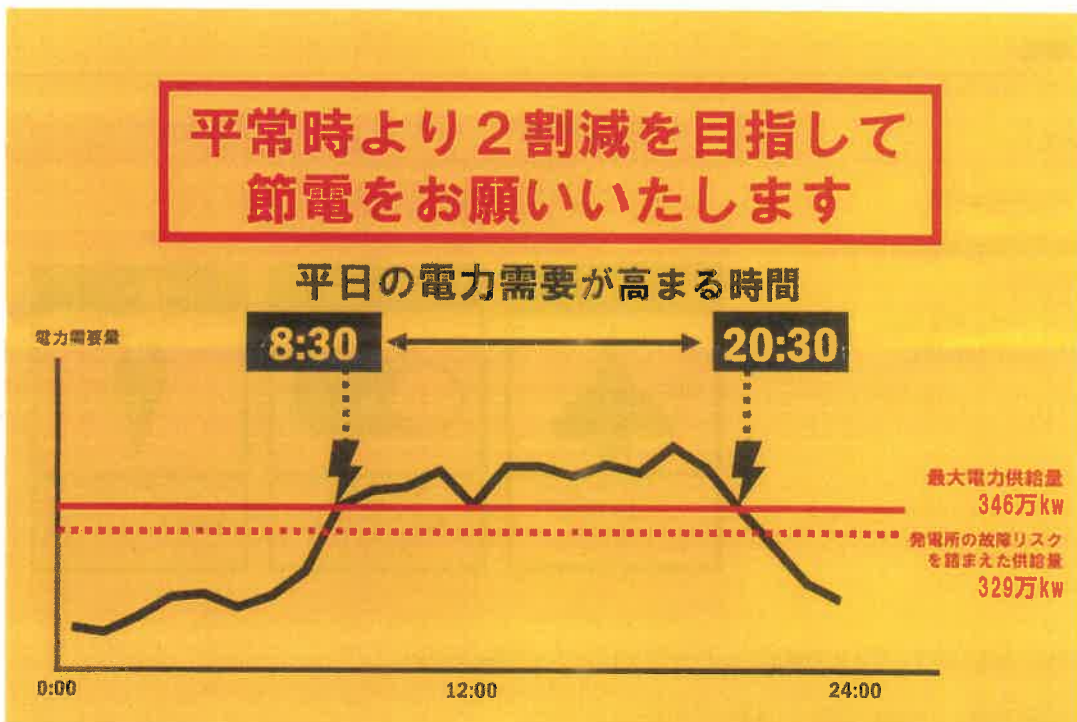
印刷

ツイート シェア

平成30年9月6日

(最終更新日：平成30年9月12日)

節電に、ご協力ください



北海道内で電力が不足しています。節電により、北海道全域で停電が起こりにくくなります。多くの皆様が電氣を
使えるよう、平日は「8:30～20:30」の間、平常時よりも2割の節電を目指した取組を、家庭・業務・産業の各分野で
お願いいたします。

※経済産業省Twitter 上で、ご協力いただいている節電について、「引き続き節電を！」から「今すぐ最大限の
アクションを！」までの4段階で、状況を発信しております。

オフィスビル

節電の工夫

- オフィスの照明を絞る。
- 使用していないエリアの空調を消す。
- 長時間席を離れるときは、パソコン、コピー機、プリンターの電源を切る。

電力が不足しています
オフィスでの節電のご協力をお願いいたします

絞る	消す	切る
		
オフィスの照明を絞る	使用していないエリアの空調は消す	長時間の離席ではPC、プリンター、コピーの電源を切る

ご家庭

節電の工夫

- 不要な照明を消す。
- 電気製品は省エネモードで使用する。
- 使っていない電気製品のプラグはコンセントから抜く。

電力が不足しています
ご家庭での節電のご協力をお願いいたします

消す	切替える	抜く
		
不要な照明は消す	電気製品は省エネモードで使用する	使っていない電気製品のプラグはコンセントから抜く

工夫は他にもあります。以下の資源エネルギー庁Webサイトをご覧ください。

- [北海道の皆様への節電のお願い（資源エネルギー庁）](#)

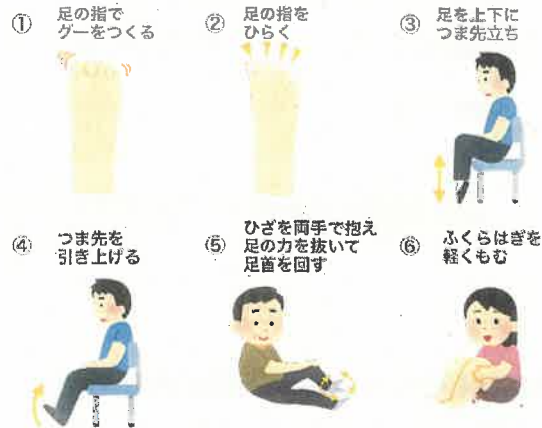
被災者のみなさまへ

長時間、同じ姿勢でいないよう心がけてください

災害時に狭い空間に長時間とどまると、エコノミークラス症候群になるおそれがあり大変危険です。熊本地震の時もありました。

- ▶ 長時間同じ（特に車中等での窮屈な）姿勢をとらないようにしましょう。
- ▶ 足の運動をしましょう。

（例）足や足の指をこまめに動かす。1時間に1度は、かかとの上下運動（20～30回程度）をする。歩く（3～5分程度）。適度な水分を取りましょう。時々、深呼吸をしましょう。



- ▶ [「エコノミークラス症候群」について（厚生労働省）](#)

新着情報

ライフラインの状況

- ▶ **電力** 道内最大の火力発電所である苫東厚真が復旧する（9月以降順次）まで、需要ギリギリの綱渡りの供給体制が続くこととなりますので、平日は平常時よりも2割の節電を目指した取組をお願いいたします。また、修理中の京極湯水発電所1号機は13日（木）に、点検中の京極湯水発電所2号機は14日（金）に稼働の見通しです。
- ▶ **ガソリン** 営業中のガソリンスタンドなどの情報は[こちら（経済産業省HP）](#)。全体の約9割相当となる1,730か所が営業可能となりました。電力と燃料供給等の最新情報は以下をご確認ください。
 - ▶ [経済産業省Twitter](#)
 - ▶ [北海道電力株式会社Twitter](#)
- ▶ **水道** 道内では、家屋損壊地域等を除き、厚真町（1,440戸）、安平町（2,317戸）、日高町（925戸）で断水が続いており、応急給水を実施中。詳細は[こちら（厚生労働省HP）](#)
- ▶ **水道** 札幌市内では給水を実施中。断水の状況とあわせ、正確な情報は[こちら（札幌市HP）](#)
- ▶ **通信** 固定電話・携帯電話双方で、胆振地方を中心につながりにくいエリアあり。公衆電話は北海道全域で、無料で使用可能。詳細は[こちら（総務省北海道総合通信局HP）](#)
- ▶ **食料** 北海道へプッシュ型の食料支援を実施中。厚真町、安平町、むかわ町ほかの避難所等に配布されます。詳細は[こちら（農林水産省HP）](#)

ご確認ください

- ▶ **電力に関するご注意** 停電地域で自宅を離れる際には、ブレーカーを落としてください。また、停電が解消された際にも、電気機器やコードの損傷等を確認の上、ブレーカーを戻してください。（[消防Twitter](#)）

交通

- ▶ **鉄道** 節電のための減便が行われています。JR北海道全線の最新の運行情報は[こちら \(JR北海道HP\)](#) 。
- ▶ **航空便** 新千歳空港は、7日より国内線の運航を再開、8日からは国際線の運航を再開しました。最新の運航情報は[こちら \(新千歳空港HP\)](#) 。
- ▶ **道路** 通行止めとなっている国道、道道があります。最新の道路情報は[こちら \(北海道開発局HP\)](#) 。

ご確認ください

- ▶ **交通全般** 北海道運輸局の「北海道 旅の安全情報」では、道内の各交通機関の運休情報やホームページURLをまとめて掲載しています。詳細は[こちら](#) 。

被害状況等の情報、政府の対応状況

[+](#) 情報を見る

関連リンク

- ▶ [地震情報 \(各地の震度に関する情報\) \(気象庁HP\)](#) 。
- ▶ [首相官邸\(災害・危機管理情報\) Twitter](#) 。
- ▶ [首相官邸\(被災者応援情報\) Twitter](#) 。
- ▶ [内閣府 \(防災担当\) Twitter](#) 。
- ▶ ボランティアの募集が始まっています。詳細は[こちら \(北海道災害ボランティアセンターHP\)](#) 。

▶ [ページの先頭へ戻る](#)

▶ [ご意見・ご感想](#) ▶ [サイトマップ](#) ▶ [RSS配信について](#) ▶ [Webアクセシビリティ](#) ▶ [リンク・著作権等について](#) ▶ [プライバシーポリシー](#)

内閣官房内閣広報室

〒100-8968 東京都千代田区永田町1-6-1

Copyright © Cabinet Public Relations Office, Cabinet Secretariat. All Rights Reserved.